

(様式第4号)

上田市総合計画審議会（第5回産業経済部会） 会議概要

1 審議会名	上田市総合計画審議会（第5回産業経済部会）
2 日時	令和2年2月18日 午後3時15分から午後4時00分まで
3 会場	大手町会館3階 ホール
4 出席者	宮下正明部会長、和田宏一副部会長、岡崎美都里委員、熊谷圭介委員、田島裕志委員、花岡欣二委員、宮坂文子委員、柳島隆二委員
5 市側出席者	大矢商工観光部長、工藤農林部長、宮島商工課長、長田地域雇用推進課長、青木観光課長、佐藤観光課付政策幹、小井戸農政課長、片山農産物マーケティング推進室長、茅野森林整備課長森林整備担当係長、田中土地改良課長、大平移住交流推進課長、下島広報シブ ^o モーション課シブ ^o モーション担当係長、西川農政課農業振興係長、水野商工課商工振興担当係長、加々井政策企画課政策企画担当係長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和2年2月20日

協議事項等

1 開 会（商工課長）
2 あいさつ（部会長）
3 議事
(1) 会議概要の確認について (事務局) 事前にお送りした第4回部会会議概要について、訂正等あれば、会議終了後お知らせいただきたい。
(2) 後期まちづくり計画（案）について (事務局) 資料1の50ページ基本施策3の①の最初の・の最初に「上田市中小企業・小規模企業振興条例に基づき」を加えること、97ページ基本施策2の②の最後の・の「地域おこし協力隊として都市地域から受け入れ、農業や観光、住民の生活支援など地域の活動に協力してもらいながら、定住・定着を推進します。」を追加することを説明
(委 員) 上田市中小企業・小規模企業振興条例について、背景、全国的な流れはどうか
(事務局) 平成25年に中小企業基本法の一部改正により、小規模企業の事業活動の活性化を図る観点から基本理念と施策の方針が明らかにされた。長野県では、平成26年に制定され、全国的な傾向である。小諸市、諏訪市に次いで、長野県内では3番目である。また、平成30年に3商工団体から要望もいただいている。
(委 員) 地域おこし協力隊員は、3名が任期満了し、市内へ引き続き在住しているようだが、今までどのような経過により、3名の移住に至ったのか。
(事務局) 地域おこし協力隊員は、現在4名が活動中、3名が任期満了し、6名がいろいろな諸事情により、3年の任期の途中で、退任した。
(委 員) 来年度は何名採用予定か。
(事務局) 任期満了を迎える3名を引き続き募集していく。
(委 員) 地域おこし協力隊員は、定員はあるか。
(事務局) 定員等はない。地域課題の解決に向け、地域住民と行政と必要に応じて募集をしている。
(委 員) 募集を3名して、応募はどの程度あるか。
(事務局) 平均して、定員に対し、2~3倍程度の応募がある。
(委 員) 49ページの事業所・従業者数の推移の表にある農林「業」業の「業」が違っている。正しくは、「漁」である。47ページに載っているSDGsの目標のマークについて、もう少し追加して載せていただきたい。46ページの表だが、もう少し見やすいように、考慮いただきたい。上田市の民有林の全体面積をいれていただきたい。

(事務局) SDGsの目標のマークだが、林務関係は、2編の章、節にもある関係もあり、このような形となったが、調整して出来るだけ多く載せるようにしたい。グラフ、図についても、より見やすいように調整したい。上田市の民有林の面積についても数値等を載せていきたい。

(委員) 「シビックプライド」の取組が載っているけど、産業経済部会にもあるか。

(事務局) 経済産業部会では、こども達のキャリア教育として、地域の産業を知る取組を行っているが、このことを通じて地域への誇り、愛着を持ってもらうなど、「シビックプライド」の醸成に繋がっていくと考える。

(委員) 条例の関係だが、前文の5行目の文言について、前後の関係からも違和感がある。

(事務局) 文言を途中で、「です・ます調」から「である調」に変えたため、修正しきれていなかった部分は修正する。

(委員) 観光地延べ利用者数のグラフの単位は、百人では、あと、延べ人数の単位をはっきり書いておいたほうが良い。

(事務局) 確認し、単位を明確に記載する。

(委員) 外国人観光客の誘客に向けた施策の推進において、上田市、観光協会では、販促のためのキャンペーンはやっているか。

(事務局) 60ページ 3-3-1 おもてなしで迎える観光の振興 基本施策4 外国人観光客の誘客に向けた施策の推進の4つ目の・に書いてあるとおり、「アジア圏並びに欧州豪をターゲットとしたインバウンドの推進を図ります。」により、キャンペーン等を実施している。

(委員) 55ページの「職場いきいきアドバンスカンパニー」とは何か。

(事務局) こちらの制度は長野県が推奨しているもので、子育て支援や多様な働き方、職場環境制度などを導入している企業を県が認証する制度、県内で現在120社だが、市内の認証数はまだまだであることから、指標に設定している。

(委員) 今回の修正や今後、微調整が必要になった場合は、事務局で調整し、正副部会長の承認を得たうえで、中間答申をまとめていく。

4 事務連絡

(事務局) 3月13日(金)に「中間答申」を行う。4月中旬から5月中旬にかけて「パブリックコメント」と4月下旬から5月中旬にかけて市内5か所で「市民まちづくり懇談会」の開催を予定している。意見集約後、5月29日(金)に部会を開催する予定となっている。その後7月に上田市総合計画審議会全体会にて、「最終答申」を行う予定

5 閉 会 (部会長)